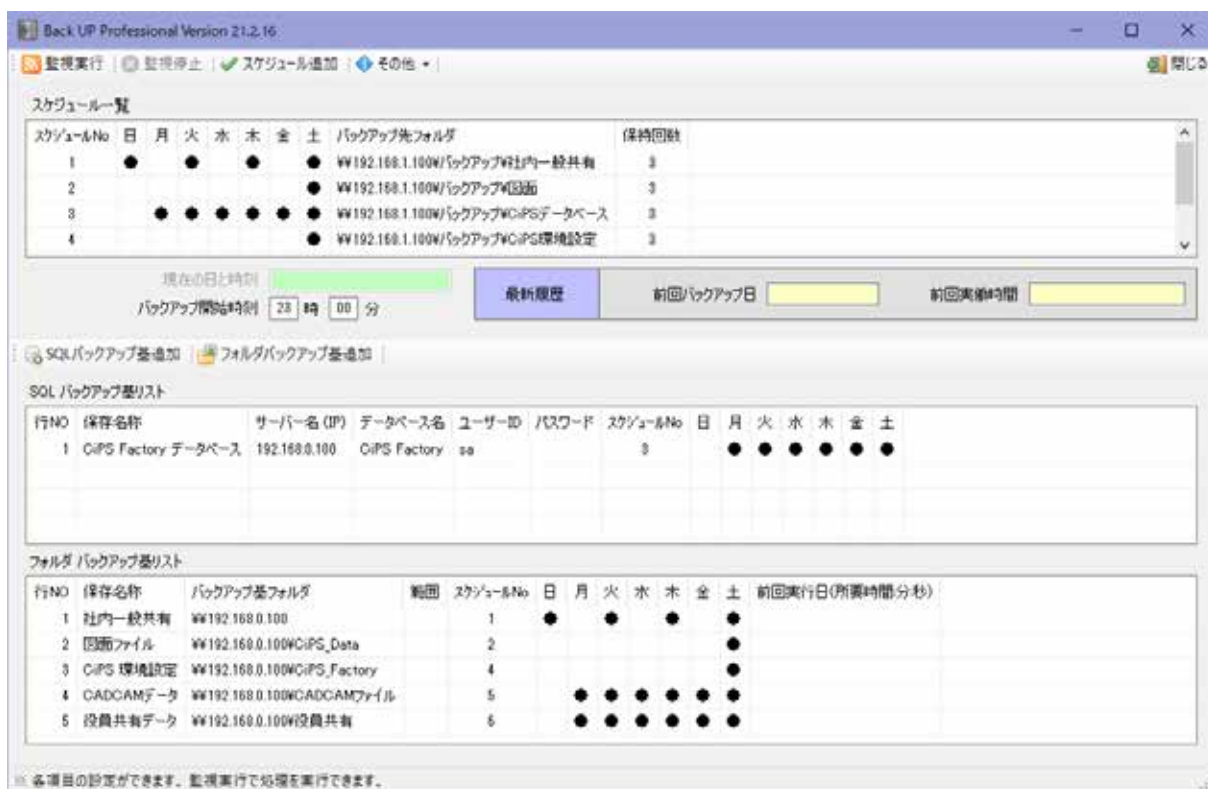




企業のデータを守るオプション

# バックアップツール PRO

- ◆ 共有フォルダ、SQLデータベース毎に細かくバックアップ先を指定
- ◆ データ内容に応じてらくらくスケジューリング(CIPS以外のデータも可)
- ◆ BCP対策で別拠点へのバックアップにも使えます



こんなお悩みを解決します！



共有フォルダのデータを  
自動バックアップしたい



複数のサーバーを  
計画的にバックアップしたい



CiPS以外のデータベースも  
自動バックアップしたい

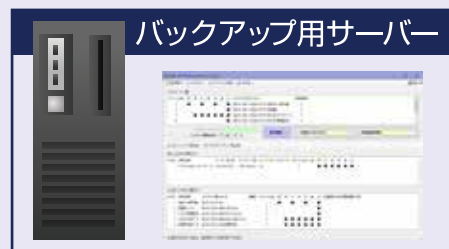


データが大きいため  
日を分けてバックアップをしたい

**【オススメ構成】** バックアップ用サーバーからのアプローチでメインサーバーの負荷を軽減します。



- 他拠点間でもOK!
- 自由なスケジューリング
- 容量チェック機能搭載



## スケジュール設定

バックアップ先とバックアップする曜日を選択。  
残すバックアップの回数も設定もできます。

スケジュール設定

スケジュールNO 1

バックアップを実行する曜日

日曜日  月曜日  火曜日  水曜日  木曜日  金曜日  土曜日

バックアップ先フォルダ

¥¥192.168.1.100¥¥バックアップ¥社内一般共有

最新バックアップを保持する回数 3 ※ 1~9 まで (注意) 空き容量を計算して設定してください。

※ バックアップ稼働時間を分散するためはスケジュールを分けて登録してください

## SQLデータベースの設定

バックアップする SQLデータベースの指定と使用するスケジュールの選択。

SQLバックアップ基設定

行NO 1

保存名称 CiPS Factory データベース

サーバー名 (IP) 192.168.0.100

データベース名 CiPS Factory

ユーザーID sa

パスワード

バックアップ一時待機フォルダ (注意) サーバー名に属するフォルダを指定

¥¥192.168.0.100¥

スケジュールNO 3

日曜日 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日

※ このパソコンに SQL Server がインストールされている事が必須です。

## フォルダバックアップ

バックアップするフォルダ指定と使用するスケジュールの選択。  
容量が大きい場合はフォルダ名で分割設定ができます。

フォルダバックアップ基設定

行NO 1

保存名称 社内一般共有

バックアップ基フォルダ

¥¥192.168.0.100

範囲 ~ ※ 範囲は通常空白です (1フォルダの容量が大きい場合に分割設定します) 例) 00001\* ~ 00100\*

スケジュールNO 1

日曜日 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日

※ バックアップ稼働時間(容量)を判断して、バックアップ基フォルダを選択してください